

【別紙】「横浜市福祉のまちづくり推進指針(令和8年度～12年度)素案」に関する意見一覧

No	意見の分類	意見要旨	回答	意見に対する対応状況
1	1.記載内容や表現に関するもの	よりウェルビーイングな街=<Yokohama>ガイド	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
2	1.記載内容や表現に関するもの	「いろいろな人が困ったり苦勞することを考えてみましょう。もしその人の困った・苦勞するようになった「環境条件」がなかったら、少なかったら、その人は困らない・苦勞しないでしょう。まず社会の側の「環境条件」が困らせていないか、苦勞させていないか考えるのが社会モデルです。別冊のアクション例でも、100%社会モデルではないものがあります。考えてみて下さい。」と冒頭に入れるのはどうか。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
3	1.記載内容や表現に関するもの	「社会モデル」の対義語として「医療モデル」「個人モデル」の解説があると「社会モデル」の重要性への理解がすすむのではないかと。	記載内容を見直しました。	1.記載を見直したもの
4	1.記載内容や表現に関するもの	外国人は何を考えているか、何をするか分からないから怖い存在と思うを追記してほしい。	偏見を助長するような表現は使用できません。	4.その他
5	1.記載内容や表現に関するもの	偏見という言葉を入れてほしい。外国人に見えても日本国籍の人もいるから。	記載内容を見直しました。	1.記載を見直したもの
6	1.記載内容や表現に関するもの	精神障害のある人は～の表現は当事者や家族としては看過できない表現である。	記載内容を見直しました。	1.記載を見直したもの
7	1.記載内容や表現に関するもの	「ハード面は確実に充実してきたが、心のバリアフリーに問題がある」とのような記述がある。重点整備地区以外では、点字ブロックの敷設が十分ではないため、ハード面の整備もまだまだ必要であると書いてほしい。	ポリシー3において、更なるバリアフリーを着実に進めていくことの重要性について記載しています。	2.意見の趣旨がすでに素案に含まれているもの
8	1.記載内容や表現に関するもの	委員(市民)の声を反映させながら作成したプロセスがあるので、「行政～横浜市のアクション～」というよりは「行政と市民の協働によるアクション」が相応しいように思う。	記載内容を見直しました。	1.記載を見直したもの
9	1.記載内容や表現に関するもの	「エレベーターで」、「トイレでの吹き出しの言葉がネガティブな印象を受ける。お互いが思いやれるようなコメントがあると良い。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
10	1.記載内容や表現に関するもの	エレベーターは、車椅子優先にしてほしい。	車いす使用者以外にもエレベーター以外での移動が困難な方がいます。そのため、エレベーター以外での移動が困難な人を優先としています。	4.その他
11	1.記載内容や表現に関するもの	エレベーターの乗降マナーが、特に電動車イスとベビーカーが譲り合ひましょう、と読み取れ、ベビーカーが先に入ったら電動車イスに押されてクラッシュする。	エレベーター以外での移動が困難な人同士の譲り合ひが必要となる場面があると考えます。	4.その他
12	1.記載内容や表現に関するもの	エレベーター内での会話は控えめに会話の声の大きさなど周囲に配慮しましょうを追記してほしい。	紙面のスペースの都合上、掲載を見送りました。	4.その他
13	1.記載内容や表現に関するもの	社会モデルがアクション編に反映されていない。特に信号に関して、視覚障害者にとっては危険物となっている。このような前提条件も把握せず、困っている人がいたら助けようと言わないでほしい。	記載内容を見直しました。	1.記載を見直したもの
14	1.記載内容や表現に関するもの	信号の音がうるさいと苦情が来て、音が鳴る信号機がなくなってきた。信号=危険なものとして認識してほしい。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
15	1.記載内容や表現に関するもの	困っている様子であれば「お困りですか」とありますが、自閉症などでパニックを起こしている場合は、話しかけられても本人は答えられない。	記載内容を見直しました。	1.記載を見直したもの
16	1.記載内容や表現に関するもの	市民ができるアクションとして「対話」や「実際に交流してみる」の前に出来ることとして、「アクティブバイスタンダー(行動する傍観者)」の概念を取り入れたら良い。(元はハラスメントに対する第三者のかかわり方の話)	ポリシー2の内容をふまえ、本ガイドは基本のアクションを、想像して、試してみる、行動してみようとしています。いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。	2.意見の趣旨がすでに素案に含まれているもの
17	1.記載内容や表現に関するもの	地域で多様な人々と連携・協働するには、防災・防犯・地域行事開催が有効なようです。具体的に提案するような記載が必要。	ご意見のとおり、多様な人々との連携・協働には、防災活動などの地域行事が有効と考えます。地域活動の事例として、地域が主体の防災活動について記載しています。	2.意見の趣旨がすでに素案に含まれているもの
18	1.記載内容や表現に関するもの	今の若い世代の人たちは自治会に参加しない。老人会では月1の役員会で安否確認をしている。一人暮らしの人は民生委員と連絡をとって現状把握をしている。	地域のアクションに記載の通り、地域活動の見直しや工夫が重要と考えます。	2.意見の趣旨がすでに素案に含まれているもの
19	1.記載内容や表現に関するもの	災害時の透析患者への対応の記載について避難所を運営する自治会は、行政からくる透析関係の情報の伝達をしてほしい。また、食事など透析患者の特性理解を進めてほしい。透析可能な地域へ移動が必要になる。そのため、避難先への交通手段、宿泊先確保をしてほしい。	いただいたご意見は、関係部署に共有し、今後の災害時の取組の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
20	1.記載内容や表現に関するもの	「せやくのがいこくじんをしろう」は市民啓発の冊子に外国人と載せること自体が障害者を排除するに思いうるため、削除してほしい。	ふくまちガイドは、外国人を含む、すべての人を包括するインクルーシブな視点で作成しており、ここでは、事例として、実際に当該団体が開催した講座について紹介しています。	4.その他
21	1.記載内容や表現に関するもの	「合理的配慮」は法令的に「義務的」に受けとめられるさいがありますが、ふくまちガイドの精神は、互いにより解決策を見つけるための対話(協働)をすると、お互いに住みやすく働きやすく、ウィンウィンのよい環境づくりがアップするのだ、という互いにより妥結へと導かれる利点を強調する論調にしてほしい。	記載内容を見直しました。	1.記載を見直したもの
22	1.記載内容や表現に関するもの	合理的配慮の書きぶりへの配慮をしてほしい。「お情け」配慮、「気遣い」配慮と受け取られないような表現にさらに見直していただきたい。	記載内容を見直しました。	1.記載を見直したもの
23	1.記載内容や表現に関するもの	知的障害における「やさしい日本語」の捉え方はその人その人で、わかる言葉が違う。たくさんの実体験のあるあるを集めた用語集のようなものがあるよ。例)生年月日→誕生日 年齢は→何歳ですか ここで待つ→ここに居る	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
24	1.記載内容や表現に関するもの	市民啓発の冊子に階段昇降機を掲載しないでほしい。階段昇降機は非人道的な運搬機として認められたから、駅にエレベーターが設置されたのである。	昇降機は、利用者からの要望を受けて設置したものと聞いています。また、既存の建物の構造上、バリアフリー化の改修が難しい場合、合理的配慮の提供事例として掲載しています。	4.その他
25	1.記載内容や表現に関するもの	この冊子の中では「当事者の意見を聞く」といった内容でその対応法を表していますが、もう少し踏み込んだ説明をしてほしい。その個々のその希望を叶えるために、どうしたらよいかを、市民や地域、事業者や行政が考える、という姿勢が大切である。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
26	1.記載内容や表現に関するもの	遊具広場の整備の事例」となると、ハード面が前面に出ている感じがする。気持ちや思考の醸成も含めた交流や学びの空間になるかという取り組みについても明記してほしい。	小柴自然公園のハード整備における当事者参画の事例として掲載しており、紙面スペースの都合上、いただいたご意見を反映することができませんでした。	4.その他
27	1.記載内容や表現に関するもの	「子育て世代にやさしい環境整備がバリアの解消につながる」とあるが、ハード面での視点のみである。周囲が理解し、温かい目を見守れるような環境づくりも必要である。	記載内容を見直しました。	1.記載を見直したもの
28	1.記載内容や表現に関するもの	「こども連れでも利用しやすい施設設計」についてハード面の記載が多い。また、「身体が未発達」「言葉や社会的ルールの理解が未熟」と一方的な記載に感じる。未発達ではなく、のびしろのあるこどもの力を信じ、その成長のプロセスを理解し、社会全体で応援していける意識醸成についても触れてほしい。	記載内容を見直しました。	1.記載を見直したもの
29	1.記載内容や表現に関するもの	「日本語がわからず困っている外国人に配慮する」「互いに知り合う」だけでなく、「差別をなくすための具体的な取り組み」について触れるべきである。	ここでは個別の特性と必要な配慮について記載しており、本ガイドの趣旨からも、差別があることを前提とした取組について記載することは考えておりません。	4.その他
30	1.記載内容や表現に関するもの	聴覚障害を、ろう、中途、難聴の3つに分けてほしい。	記載内容を見直しました。	1.記載を見直したもの
31	1.記載内容や表現に関するもの	知的障害は生まれつきであり、発達期に現れるわけではない。また知的障害は、自閉症やダウン症などに伴う障害である場合が多いため、もっと詳しく説明が欲しい。	記載内容を見直しました。また、発達障害、知的障害、精神障害について、F33:F61複合的なものであることの説明を加えています。	1.記載を見直したもの
32	1.記載内容や表現に関するもの	やさしい日本語について、外国人だけではなく、知的、こども、高齢者、視覚、聴覚の人にも伝わりやすい工夫ができる。福祉視点のツールとして紹介し、ガイド本体に活用してほしい。	別冊ももっともアクション編の合理的配慮の提供事例において、やさしい日本語の活用について記載しています。また、ふくまちガイドのやさしい日本語版については、今後の参考とさせていただきます。	2.意見の趣旨がすでに素案に含まれているもの
33	1.記載内容や表現に関するもの	医療的ケア児について記載してほしい。医療的ケアが必要だが、ただその適切なサポート付きであれば、インクルーシブな社会参加(保育施設への就園、一般の施設・店舗、余暇施設等の利用、学校への就学など)が拡大できるのだ。拡大するよう市民、行政、地域、事業者が努力しよう、そのためには関係者・市民の正しい対応と理解が求められるなど、記載してほしい。	医療的ケア児は、医療・福祉・教育など多職種連携が必要な専門的支援対象であることから、より専門的なガイドラインに記載されるべきものと考えます。	4.その他

No	意見の分類	意見要旨	回答	意見に対する対応状況
34	1.記載内容や表現に関するもの	バリアフリー、ユニバーサルデザイン、ノーマライゼーション、インクルーシブ、ダイバーシティ この5つのキーワードが出てきます。(最近よくフォーカスされるのはインクルーシブですね) 今回のガイド本の中でこの5つのキーワードについて解説が欲しい。	バリアフリー、ユニバーサルデザイン、インクルーシブについては、ふくまちガイドの文中で使用し、注釈または解説をつけています。	2.意見の趣旨がすでに素案に含まれているもの
35	1.記載内容や表現に関するもの	多文化共生の視点をもっと取り入れてほしい。	ふくまちガイドは、外国人を含む、すべての人を包括するインクルーシブな視点で作成しています。	2.意見の趣旨がすでに素案に含まれているもの
36	1.記載内容や表現に関するもの	後半になるにつれ、「困っている人」「障害のある人」「高齢者」「外国人」といった区分けを示す言葉が良く出てくる。これは、区分けの考え方が残っているため、それを推奨しているように見える。	福祉のまちづくりはすべての人を対象にしていますが、「すべての人」では、分かりづらい箇所において、「障害のある人」や「高齢者」といった特性別に記載しています。	4.その他
37	1.記載内容や表現に関するもの	医療的ケア児、ヤングケアラー、経済的困窮者、50・80問題が取り上げられていない。 医療的ケア児は義務的な支援整備の法制度もすでにあるので、保育所や小学校、地域の場で確実に理解が進み、ニーズに沿ったケアが受けられるよう記載が必要。	本冊子(福祉のまちづくり)の範囲の記載にとどめています。	4.その他
38	1.記載内容や表現に関するもの	障害のある方の気持ちは、表情や動作などから丁寧に接することで理解できる。 社会の側がその人らしさを尊重し、時間をかけて向き合うことが大切。	ポリシー1において、社会に多様な人がいることに対する理解や、相手を知ろうとする姿勢の重要性について記載しています。 いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。	2.意見の趣旨がすでに素案に含まれているもの
39	2.活用にに関するもの	ビジョン・ポリシー・アクションの表現が簡略でわかりやすい。アクションの社会モデルの考え方に共感し、また、この考え方が広まるのを期待している。4者が協力してよりよい市になることを願っている。	ご意見ありがとうございます。ふくまちガイドを多くの方に手に取っていただけるよう努めてまいります。	4.その他
40	2.活用にに関するもの	A4で4ページ程度(A3裏表2つ折り)の簡易型のリーフレットの作成を検討してください。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
41	2.活用にに関するもの	横浜市内の小学校、中学校への福祉講習会を計画してください。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
42	2.活用にに関するもの	マーク一覧をもっと広めてほしい。	ふくまちガイドを多くの方に手に取っていただけるよう努めてまいります。	4.その他
43	2.活用にに関するもの	福祉のまちづくり推進指針が浸透していない。	多くの方に手に取っていただけるよう努めてまいります。	4.その他
44	2.活用にに関するもの	点字版を作成してほしい。	市ウェブサイト、音声読み上げ用のテキスト版を掲載する予定です。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
45	2.活用にに関するもの	手軽に手に取れる簡略版を作成してほしい。 ①エッセンスを平易に掲載(小学高学年・外国ルーツの人もわかる)編集 ルビ振り・やさしい日本語的に・優先度高いアクション優先。 協力者(有名人・芸能人)の出演動画作成。YouTubeなどアップ。 ②徹底して関係者合意の①を作成 当事者の意見など合意の過程を重視 プロセスが貴重なのでこれを強くPRする。 ③①をパイロット的に、ア、小・中学生 イ、外国ルーツ ウ、障がい者 エ、妊婦・子育てパパ オ、高齢者がアクションなど出演 講師を得る。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
46	2.活用にに関するもの	ガイドの汎用性(何部作成され、どこに配布し、どう活用するか)が分かりにくく、活用の仕方について、それぞれの短い動画をSNSで配信するなど、簡単にわかるような工夫が必要。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
47	2.活用にに関するもの	市の広報等でもっと障害者の事を記載して欲しい。また、学校や職場でもっと障害者への対応を教育すると良い。合理的配慮の提供は、指導されていないと対応も難しいと思う。市の学校の授業として取り組む事で、意識も変わり、自分達から積極的に障害者への対応が可能となるはず。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
48	2.活用にに関するもの	ガイド本編、別冊含めてボリュームが多く、ただ手渡されても読みにくい。地域のワークショップのテキストで使用するなど、活用の仕方を検討してほしい。学校や研修の場で使用した方がよい。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
49	2.活用にに関するもの	こどもリーフレットについて、人権教育などの授業に位置づけられるようにして全児童が触れられる機会を設けてほしい。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
50	2.活用にに関するもの	市民だけでなく、市職員もバリアフリー教育が必要。	市職員に対しても、ふくまちガイド等を活用した啓発を実施していきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
51	3.体裁に関するもの	目次があるとよい。 イラストが2種類混在しているため、ある程度の統一感が欲しい。	記載内容を見直しました。 ・簡易な目次を設けました。 ・紙面の統一感にも配慮いたします。	1.記載を見直したものの
52	3.体裁に関するもの	カタカナが多い。それは、外国人や若者を意識しているのか。	国のガイドラインに準じて使用しています。一般的でない言葉は、注釈をつけています。	4.その他
53	3.体裁に関するもの	フォントはUDフォントで統一してほしい。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
54	3.体裁に関するもの	文を短く、漢字を少なく、やさしい日本語に近づけて、多様性に配慮したものにしてほしい。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
55	4.その他	社会全体で外国人に対するネガティブな感情が高まっている。横浜市として、行政も、事業者も、市民も、外国人を積極的に差別から守っていく必要があると思う。横浜市長も、市会答弁で「差別をしない、許さない」ということを明言している。「差別とは何かを市民全員が理解すること」「外国人に関するデマは放置せず、市が持つデータを元に、根拠を持って否定していくこと」を実践してほしい。	ふくまちガイドは、外国人を含む、すべての人を包括するインクルーシブな視点で作成しています。	4.その他
56	4.その他	地域路線バスの利用者への配慮 バスのダイヤ間隔が広がってきている。バス利用者のほとんどが高齢者であり、猛暑や雨の中でバスを待っている。このような人を見て福祉のまちづくりの理念はどこに行ったのかと思う。優先順位をつけても検討してほしい。	いただいたご意見は、関係部署に共有させていただきます。	4.その他
57	4.その他	エレベーターやエスカレーターを利用することはなぜご利用というのか、「ご」は、 shouldn't のでは。	記載内容を見直しました。	1.記載を見直したものの
58	4.その他	駅など主要なエスカレーター設置場所では、2列で利用する旨を理由と共に呼びかけてほしい。テープで流し続けるなどしてもらえないか。ポスターなどもあったらいい。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
59	4.その他	障害者雇用形態の再検討について 障害者枠は週5、20時間となっており、体調が安定しない障害者にとっては厳しい。そのため、日数の見直しをしてほしい。	本冊子(福祉のまちづくり)の範囲の記載にとどめています。	4.その他
60	4.その他	座れる椅子、公園のトイレの設置を要望する。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
61	4.その他	道路の改修について 段差や凸凹のある歩道、前からくる自転車、歩行者など設備設計する時点でチェックしてほしい。 バス降車案内に「降車しましたら、8m進むと横断歩道があります。」など放送してほしい。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
62	4.その他	障害者の困難は多種多様なため、自分の障害状況が記載され、相手に伝えられるカードを市の公認で発行してはどうか。ヘルプマークだけでは、どの様な障害か分かりません。鞆等に付けて、色分けし、障害内容も記載するようにすれば良いと思います。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
63	4.その他	一般に意見公募の広報をしているか。委員の方に直接教えていただいた。広く広報するつもりがあるのか疑問に思う。	市ウェブサイトや区役所等で広報しております。	4.その他
64	4.その他	大型ベッドを備えたバリアフリートイレの増設や、バリアフリー施設等に関する要望。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
65	4.その他	今後より一層発展し日本の代表的な「まち」を目指すために、多様性を理解、尊重し、互いが刺激しあい、次世代に繋げていくことが大切である。そのため、自分のやるべきことをやることで、それが他者にも良い影響を及ぼすと考える。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの
66	4.その他	避難所の飲料水について 非常時の飲料水確保が1日3リットルと言われているが、泉区では1人700mlで現実離れしている。「避難所には飲料水はほとんどありません」と記載してほしい。	いただいたご意見は、関係部署に共有させていただきます。	4.その他
67	4.その他	車椅子・ベビーカー専用のエレベーターが欲しい。	今後の参考とさせていただきます。	3.今後の改正や整備の参考とするもの